

「富士見市ガーデンビーチ運用検討」に対する意見募集の結果について

令和3年3月22日

生涯学習課

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について、次のとおり公表します。

ご協力に感謝申し上げます

【意見募集の集計結果】

1	意見募集期間	令和 3年 1月 8日（金）から 令和 3年 2月 19日（金）まで	
2	意見の件数	27 件	
3	意見提出方法	ホームページ応募専用フォーム	46人
		郵送	1人
		ファクシミリ	4人
		直接持参	1人

【募集意見】 (27件)

No	意見概要	市の考え方
1	老朽化や維持管理費用のことを考えると、現在のガーデンビーチを閉鎖することは止むを得ないと感じています。	富士見ガーデンビーチは、設置目的や社会環境の変化、老朽化など総合的に判断すると、市の新たな課題を解決するための施設として次の段階へ移行すべき時期であると考えております。
2	跡地には一年中、誰もが利用できる様な施設ができる事を期待しています。	跡地利用につきましては、市民の皆様のご意見を広く聴きながら、公共施設の在り方や、どのような課題に対応するかの設置目的を明確にした上で検討してまいります。
3	跡地には一年中利用できるよう温水プールを設置してほしいです。	
4	跡地については子どもや若者にとって利益となるような計画を考えてください。	

5	新たなハコモノを作る事には疑問を感じます。30年後には老朽化が問題になると思います。	
6	運動公園などの屋外施設ならば維持管理費や老朽化の問題も屋内施設に比べて少ないのではないのでしょうか。	
7	幼児用プールだけでも、規模縮小期間限定で良いので確保してあげて欲しいと思いました。	
8	老朽化して、補修費用も高額になるから廃止、というのは仕方がないにしても、現役世代・子育て世代を富士見市に移住してもらうために有効なコンテンツを失うのですから、代替策を合わせて検討してほしいです。例えば温泉を使った健康・混浴施設などはどうでしょうか。	
9	跡地にはスポーツ施設が出来る事を期待します。	
10	跡地にはより広い視野で有効活用を考えて欲しいです。	
11	跡地は幅広い世代が利用できるように配慮してください。	
12	ららぽーと富士見と連携して、何か特典をつけたらどうでしょうか？ららぽーとと連携することにより大きな広告塔になると思います。	現在、市や教育委員会では様々な形で、ららぽーと様をはじめ、市内商工会の方々との連携を行っております。今後は更なる連携の強化が図れるよう努めて参ります。
13	富士見ガーデンビーチの修繕のために補修工事募金等の体制を整えてください。	富士見ガーデンビーチのような屋外プールは、現代では少子高齢化や温暖化による熱中症、台風災害など時代に合わない施設に

14	維持管理費用を考えれば、他自治体と共に保有したり、修繕費の負担をしてもらうのが良いと思います。	なっていると考えます。今後は時代とマッチした施設へと移行したいと考えております。また、新たな施設への移行に際しては、他自治体との連携や PFI など民間活力を導入する方法も検討してまいります。
15	富士見ガーデンビーチの廃止に反対します。	
16	夏以外の季節に別の手段で収入を得られれば良いと思います。	これまで夏期営業期間以外の用途について検討してまいりましたが、条件が合わずに実施にいたりませんでした。
17	循環バスなど交通の便を工夫したら、利用したい人はいると思います。	以前、富士見ガーデンビーチへの循環バスを運行していた事もありましたが、バス利用者が少ないため廃止になった経緯があります。
18	I C 入退場管理機導入で人件費の抑制と熱中症リスクの回避をお願いします。	現在、富士見ガーデンビーチの利用者は減少傾向にあります。その中で I C 導入等の設備投資が適切か否かは研究が必要であると考えます。
19	I C 導入により利用時間の制限、利用者の分散、定期券の導入等により収益の拡大をはかってください。	
20	太陽光発電パネルの設置により夏場の電力の自給及び、夏場以外の売電等による費用対効果を検討してください。	太陽光発電パネルの設置については、初期投資費用やメンテナンス費用などの費用対効果などを研究する必要があると考えます。
21	50 m プールを水泳・水中歩行専用にして健康増進やフレイル防止策として医療介護費の軽減に繋げてください。	50 m プールを水泳・水中歩行専用として利用する方は少数の為、用途を制限すると更に利用者が減少すると思えます。

22	<p>周辺自治体等との連携により、市外からも富士見ガーデンビーチを利用させていただき、それ以外の季節は朝霞市、川越市、民営水泳施設を富士見市民割引で利用できる連携をしてください。</p>	<p>現在でも市内・市外の入場料を区別していないため、市外の方にもご利用いただいている状況でございます。また、他自治体や民間プールの利用については、費用負担等、支出の検討が必要です。</p>
23	<p>夜間早朝営業で大人中心の施設に切り替えれば入場料収入は確実に増えると思います。</p>	<p>夜間営業は以前行っていましたが、利用者が少ないため廃止した経緯があります。また早朝利用につきましても、要望が非常に少ない事と、早い時間帯のスタッフ確保には費用が発生します。</p>
24	<p>富士見ガーデンビーチの代替としての学校プールの開放は、学校プールの老朽化や人員配置など課題があるのではないのでしょうか。</p>	<p>学校のプールにつきましては、プール槽や配管などの点検が可能な仕様になっています。また県外では民間業者への委託事業として、学校プールの開放を行っている自治体も数多くあるので、先行例を参考に実施する事は可能と考えております。</p>
25	<p>広告宣伝の充実で利用者を確保してください。</p>	<p>広告宣伝につきましては、指定管理者と協議の上、広報富士見、ホームページ、駅や公共施設でのポスター掲示を行っております。効果的な宣伝方法につきましては検討中です。</p>
26	<p>駐車場をコインパーキングにして、省力化と回転率増で収益増加をはかってください。</p>	<p>年間に約 50 日の営業に対して、コインパーキングに係る設備投資やメンテナンスに大きな費用を要しますので、効果を考えると難しいと考えます。</p>
27	<p>令和 2 年度と、もし令和 3 年度も営業が出来ない場合、指定管理料は折衝して費用を抑えてください。</p>	<p>指定管理料について、コロナウイルス感染拡大防止のため営業しなかった令和 2 年度は、協議の上減額しております。</p>